

# あなたの街で健康をサポート ～新型検診車導入!～

聖隷沼津健康診断センターでは検診車による巡回健診を行っています。出動範囲は広く、近隣地域・事業所はもちろん、伊豆半島の全域も対象となります。ですが、事業所も多く地域の皆様のご要望に充分お応えできていない現状でした。

そこで、このたび公益社団法人JKA競輪補助事業により胃・胸部併用X線デジタル検診車を新たに導入いたしました。

本車輻の特徴としては、全長10.34mのロングボディ。このロングボディを活かして更衣室と待ち合いスペースを独立させプライバシーがしっかり確保できる

ようになりました。また、車内での動線が確保できたことで検査の待ち時間の短縮が可能になりました。

更に、最新鋭のX線装置を搭載し、高画質な画像の撮影が可能になったことでより精度の高い検査ができるだけでなく、この車輻1台で胃部と胸部の両方の撮影ができるため、より効率的に検査を行うことができます。

また、排気ガス低減エンジンのため、環境にやさしい仕様となっています。

本車輻導入により地域の皆様のご要望にお応えしながら、今後もより精度の高い健康診断を提供していけるようスタッフ一同邁進して参ります。

(文:運営管理課)



# 健康診断センターよりX線システムのご紹介!

## ●やさしさをデザインしました!

明るい配色と装置のスリム化、丸みを取り入れたデザインにより、からだへの圧迫感を軽減しています。



## ●からだへの負担を最小限に!

胃部の検査では、服用したバリウムを胃壁全体に附着させて撮影を行います。本システムでは図1のように寝台自体が回転することで適正な角度に調整ができます。加えて図2のように、映像機器が前後左右に移動することで素早く撮影位置が決められます。これらにより胃部検査が迅速に行えることから、受診者の方のからだへの負担が低減します。

また、自動肩当て装置を搭載しており、寝台の傾斜が大きい時も安心して検査を受けることができます。

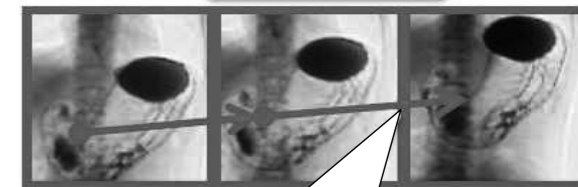


## ●画像処理システムは最新鋭!

最新の画像処理により、胃や腸の動きに対してより鮮明に観察することができます。ビデオカメラという“手ブレ”や“ピントボケ”を抑制する機能が備わっています。

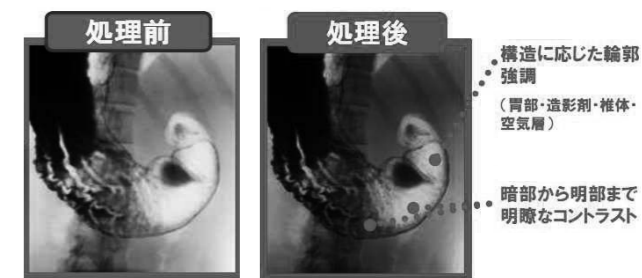


従来の撮影画像



動きに対してより鮮明に

からだの構造に応じて撮影条件を自動変更し、明瞭なコントラストが得られることで、微細な病変を撮影することができます。



処理前

処理後

構造に応じた輪郭強調  
(胃部・造影剤・椎体・空気層)

暗部から明部まで明瞭なコントラスト

## ●最後に

胃の検査というと、「バリウムがまずい」「ゲップが我慢できない」など嫌なイメージが先行してしまいます。嫌な検査が少しでも軽減できるよう、最新鋭の装置と精度管理を行い、受診しやすい環境づくりに努めて参ります。(文:放射線課 坪内秀生)